



高齢者見守りで協定

上砂川町と
配食業者 安否確認など協力

【上砂川】砂川市に本社を置く在宅配食事業のCO株式会社ミールケアげんきっちゃん(石井則好社長)と上砂川町は9日、地域見守り協定を締結した。高齢者への食材の配達の際、利用者の異変を発見した場合に町と連携して対応する協定で、同社が見守り協定を結ぶのは中空知では初めて。奥山光一町長

と石井社長が協定書を取り交わした。写真Ⅱ。

同社では主に60歳以上の高齢者宅に食事の素材を利用者の希望日に合わせて配達を行っている。現在、町内では13人程度が利用しているという。

協定では郵便受けに新聞や郵便物がたまっていたり、何日もカーテンが閉じたままなど

異変を発見した際に配達員が町の担当者に通報、連携して対応することを定めたもの。高齢者の孤立死を防ぐ安否確認や緊急事態の対応を協力して行うものとしている。

奥山町長は「高齢化率は47%となっており、1人暮らし世帯も

多くなり本町の重要課題。行政だけではなく、今回こうした民間による見守りは心強い。これからも連携をとっていききたい」とあいさつ。石井社長も「安心のできる質の高いサービスを行っていききたい」と話していた。

【伊藤俊喜】